

令和元年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 東亜グラウト工業株式会社	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 管理グループ 広報 南洞 誠
代表者氏名 代表取締役社長 山口 乃理夫	TEL: 03-3355-6200 FAX: 03-3355-6201 Email: makoto.nando@toa-g.co.jp

部門名 民間 部門	事例名 下水道が有する「未利用エネルギー」の価値を伝える取り組み
--------------	-------------------------------------

事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい）

●下水道は資源の山！下水熱を利用したヒートライナー工法！

弊社が開発した「ヒートライナー工法」は平成30年度に「[インフラメンテナンス賞](#)」「[環境省「省エネ大賞」の3賞を受賞](#)しました。この技術は下水排熱から熱を効率的に回収し、融雪、空調、給湯等に利用する排熱回収工法であり、一度設置すれば廃棄していた「[未利用エネルギー](#)」を[永続的に活用](#)できます。今回の受賞を機に、当社はわが国の将来を担う子供や若者に下水道の可能性について共感して貰う活動に取り組みました。

●下水道の魅力を子供や若者に伝えるには…

「下水道が最重要インフラのひとつであることは知っていたけど、ほとんど意識されていないのでは？」と思い、一般の方にも分かり易いパンフレットを製作しました。「下水道とは？」から始め、管路の老朽化問題や未利用エネルギー活用までを分かり易く解説してみました。このパンフレットを用いて、[中央大学で水環境工学の学部3年生](#)を対象に講義する機会を頂きました（山村寛准教授）。



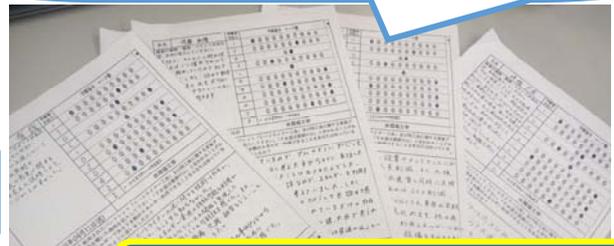
出張講義の様子。講義後に「下水熱エネルギーの所有権は誰にあるのか？」などの鋭い質問も！

「下水道は資源の山」全く知らなかった！



新スタイルのパンフレットでは、分かり易さ重視で、技術説明はQRコードリンクとした

臭い、汚い以外の印象が無かった下水施設からエネルギーが採取できるなんて衝撃的！！



153名の学生からのレポート
ひとつひとつにコメント返信実施

エントリー事例の特徴（**施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います**）

○[新パンフレットを用い、開発技術者本人が講義を実施](#)。全く知られていなかった[下水熱利用について周知](#)すると共に、[下水道事業の魅力についても学生にたっぷり伝えることができました](#)。

○新パンフレットはイラストを多用し、短く平易な文章で大学生を中心とした一般向けにわかりやすく下水道について周知できるようにしました。関係者の方からもご好評いただいております。

○今後、同種の講義を他大学や高等専門学校、高校などで複数回実施予定です。

付属資料の提出 あり ・ なし （どちらかに○）